

～ 防災×介護 ～

災害発生！ あなたはどうする？

災害時の避難所生活。介護が必要な高齢の方々と過ごす時、気を付けたいことは？

東京海上日動のスタッフの方々を講師にお招きし、上記2点を中心に考えたり、体験したりして災害への備えについて学習しました。皆さんの感想を一部紹介します。



高齢者の生活が難しいものだとわかった。視野が狭くなり、体も思うように動かないなどの生活をいつか私たちも送ることになるのかと思った。

高齢者の疑似体験をやって、いろいろと負担はあったが、特に腰がきつかった！立った時に中腰になるので、すごくきつい。



おじいさんになる体験をしている人を見て、優先席を譲ろうと思った。また、視界が狭まるだけでなく、黄色く見えたことも驚いた。

大変そうにしている人や困っている人には優しく誘導して、だれもが支え合える避難所にしたい。また、一般の生活で手助けすることを当たり前にしたい。

避難所での生活だけでなく、避難するまでの道も、高齢者の方にとっては大変なんだなと思った。声掛けや支援をしたいと思った

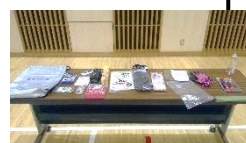
避難所などで幼い子供の遊び相手をしてあげることで、いろいろな人と仲良くなれるのかなとも思った。

高齢者の疑似体験を通じて、耳が聞こえづらく「え??」ってなるのはこういうことかと思った。もし避難所生活になったら、高齢者や体が不自由な果と一緒に階段を一緒に歩いてあげたいと思った。

災害時には私にできることを考え、みんなで助け合い少しでも生活しやすくなれば良いなと思った。

「災害時に大切なのは自分のできることを精一杯行うこと」だと思いました。災害が起こる前は、食料や水などを備えることができ、災害時、避難所で高齢者や幼い子供、どこかしらが不自由な状態の人などを手伝うことができると思った。

私は今まで高齢者の方はなぜあんなに苦しうに階段を上るのかと思っていたが、今回高齢者の視点に立ったみたら、不便なことがたくさんあった。



～ 栽培探究学習 ～

アーバンファーマーズクラブ小倉さんの指導のもと、10月と11月に栽培学習を行いました。都市で農業を行う価値について、深く考えさせられる内容になっていました。

10月の授業の時は残念ながら雨が降っていましたが、28日(木)は晴天に恵まれて、屋上での活動を行うことができました。ぜひ、家で栽培を続け、上手に育ててみてください。



【時間割】

	12/2 (月)			12/3 (火)			12/4 (水)			12/5 (木)			12/6 (金)		
	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組
1	学	学	学	英	数	英	英	国	英	体	体	技	技	社	美
先生															
2	体	社	国	数	英	数	音	英	社	国	英	音	数	体	数
先生															
3	社	国	体	美	国	家	社	技	国	英	理	英	音	美	体
先生															
4	国	数	国	家	体	社	英	国	英	理	英	国	国	音	社
先生															
5	総	総	総	社	家	理									
先生															
6	総	総	総	理	社	体									
先生															
備考	全校朝礼オンライン ⑤国際理解 ⑥My探究						三者面談 自宅My探究			三者面談 自宅My探究			三者面談 自宅My探究		

- ひとつことへのコメントありがとうございます。一部掲載いたします。
- ・スケアードストレイトは、とても怖くもあり、たくさんのことを学んだようです。事故を防ぐことで、地域の安心な環境を作ることにつながることを家族でも話し合いました。
- ・上原中はいつ見てもとてもきれいで整頓されていて素晴らしいと思っていましたが、風紀委員さんの努力の賜物だったのですね。